

# 中四国の農業を支える AI・省力化技術開発の最前線

**趣旨**：低迷する食料自給率、担い手不足、高齢化など、日本農業を取り巻く状況は厳しい。このため、省力化・自動化をはじめ、IT技術の利活用を図り、園芸施設における環境制御や作物の生育等の生産管理、技術ノウハウの蓄積と利用、農業機械への情報機器・センサーの搭載によるハイテク化により、作業の省力化、合理化をはかるなど、生産性を向上させる技術開発が求められている。

今回のセミナーは、農業におけるAI（人工知能）利用および農作業における省力化技術の現状と課題について紹介し、今後の技術開発において新たな展開が期待されているAI（アグリインフォマティクス）システムの今後の可能性について議論する。

**日時** 平成28年 10月26日(水) 13:00~

**会場**

国立研究開発法人  
農業・食品産業技術総合研究機構

四国研究拠点・仙遊地区  
西日本農業研究センター（香川県善通寺市仙遊町1-3-1）

（受付 12:30~13:00）

## 1. 講演 13:00~16:00

開会あいさつ 環境部会長・愛媛大学農学部教授 有馬 誠一氏

### 1) 「農業分野へのモノづくり技術の導入を目指して —環境の計測・予測・制御から農業散布ロボットまで—」

徳島大学大学院 理工学研究部 理工学部門  
電気電子系 電気エネルギー分野 教授 安野 卓氏

### 2) 「省力的な農業生産を目指した技術開発の現状と課題」

愛媛大学 農学部 農業機械システム工学 講師 上加 裕子氏

### 3) 「青切り出荷タマネギを対象とした省力的収穫・調製作業体系の開発」

香川県農業試験場 企画・営農部門 主席研究員 西村 融典氏  
～休憩(10分間)～

### 4) 「栽培管理・営農を高度化する農地環境推定システム」

農研機構 西日本農業研究センター  
傾斜地園芸研究領域 上級研究員 植山 秀紀氏

### 5) 「農研機構（西日本農業研究センター）における産学連携の取り組み」

農研機構 西日本農業研究センター  
企画部産学連携室長（産学連携コーディネーター） 長崎 裕司氏

## 2. 総合討論 16:00~16:30

司会：有馬誠一CD、川嶋浩樹CD

## 3. 個別相談 16:30~17:00

各講師及びCDによるマッチング、競争的研究資金等の相談



<主催> NPO法人 中国四国農林水産・食品先進技術研究会  
(中四国アグリテック)、農林水産省  
<共催> 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構  
西日本農業研究センター  
<後援> 公益社団法人農林水産・食品産業技術振興協会 (JATAFF)

### <問合せ・申し込み先>

裏面申込書により10月19日迄に中四国アグリテック事務局へお申込み下さい。





# 中四国の農業を支える AI・省力化技術開発の最前線



●四国研究拠点仙遊地区  
(善通寺市仙遊町1-3-1)へのアクセス  
 <J R>土讃線 善通寺駅より徒歩約2km  
 <自動車>高松自動車道善通寺 I Cより  
 約3km

●参加申込方法：  
 下欄へ必要事項をご記入の上、  
**agri@key.ocn.ne.jp**へメール、  
 または086-201-0551へFAXにて  
 お申込ください。  
 ご提出頂いた個人情報は、本セミナーに係る  
 こと以外には使用いたしません。

## セミナー「中四国の農業を支えるAI・省力化技術開発の最前線」参加申込書

所属			
住所			
連絡先電話番号	個別相談	要・不要 (どちらかに○を)	
参加者氏名	E-mail		
参加者氏名	E-mail		
参加者氏名	E-mail		

### <お問合せ・申込み先>

特定非営利活動法人中国四国農林水産・食品先進技術研究会 (略称：NPO法人中四国アグリテック)  
 TEL：086-237-3340 FAX：086-201-0551 E-mail：agri@key.ocn.ne.jp

<http://www.agritech2007.com/>

※定員を超過し、お断りする場合があります。

申込締切日：平成28年10月19日(水)